

拠出金名:米州機構(OAS)を通じた無償資金協力

国際機関等名	米州機構 (英文名称・略称) Organization of American States (OAS)					
種 別	国連(事務局)		国連(基金・計画)		国連専門機関	その他
所轄官庁担当課名	外務省中南米局中米課、国際協力局無償資金・技術協力課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成18年度(注1)	13,320	120		1\$ = 111 円	(2006年)N/A	100
平成17年度(注2)	9,871	92		1\$ = 107 円	(2005年)N/A	100
平成16年度(注3)	5,198	47		1\$ = 110 円	(2004年)N/A	100
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2007年度決算)		
	国 名	(千ドル)	率(%)	当該年度の収入 150,653千ドル		
1位	米国	63,150	41.9	当該年度の支出 未定		
2位	カナダ	21,452	14.2	次年度への繰越 未定		
3位	ブラジル	10,670	7.1	会計検査機関名		
4位	スペイン	9,123	6.0	Inspector General (内部監査)		
5位	メキシコ	8,354	5.5	(現在の構成員の出身国: 米国、メキシコ、セントキッツ・ネービス)		
上記の率及び順位は2007年までのもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
米州機構(OAS)は、米州における民主化進展、政治的安定を図る機関であり、中南米各国の選挙に監視団を派遣する等、域内における民主化促進等に多大な貢献をしている。わが国は73年に常任オブザーバー資格を取得して以来、OASと緊密な関係を保っており、毎年開催されるOAS年次総会や隔週で行われる常設理事会にはオブザーバーとして参加している。 特に中南米諸国における選挙監視には実績と経験があることから、我が国もOASの選挙監視団支援を通じた各国の民主主義定着支援を重視している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
1970年には2,000名を超えていた職員は業務の合理化により、現時点では700名あまりまで削減されている。組織の透明性を高めるために法務部門担当の局長ポスト、及び、オブザーバー国や他の国際機関・NGO等との関係強化のために対外関係担当の局長ポストを設置する予定。資料・スケジュール等のインターネットを利用した電子配布等によりコスト削減にも取り組んでいる。						
邦人職員数 うち幹部以上	0 人 うち 0 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	711人 0 %			
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
なし						
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
特になし						

(注1)ニカラグア選挙プロセスに対する緊急無償資金協力10万ドル。

(注2)ペルー大統領選挙・国会議員選挙の公正かつ円滑な実施への支援約9万ドル。

(注3)ベネズエラ大統領罷免国民投票に対する緊急無償資金協力約5万ドル。